

# 生活指導に関わる共通理解項目

2022年4月1日

## 1. 登下校について

- ・集団登校・個別登校は、保護者や学校の意向も踏まえて地区で話し合って決める。
- ・個別登校の場合も、できるだけ複数で登下校できるようにする。
- ・児童用西門は8時に開く。児童の登校は8時に着くように地区の集合時間等を設定する。
- ・正門と西門は8時45分から児童下校時まで施錠する。
- ・一斉下校の時間に該当学年の担任等は西門の鍵をあげる。
- ・水曜日と金曜日は集団下校をする。（委員会がある金曜日は低・高別。）  
水曜日は地域の方も来てくださるので、教師も信号まで児童と一緒に歩く。  
高→中→低→本部の順で担当する。（下校指導当番表参照）
- ・登下校の時は、防犯ブザーか笛を身につけさせる。正常に動くか定期的に調べる。
- ・途中下校の時は、保護者に迎えに来てもらう。保護者が来るまでは児童を待機させ、管理職に報告する。

## 2. 校内の基本的なルール

- ・チャイムや時計で行動する。
- ・予鈴で教室に戻り、授業の準備する。
- ・トイレは休み時間に済ます。
- ・授業中は勝手に立ち歩かず、必要な時は教師の許可を得る。
- ・廊下や階段、渡り廊下は走らない。
- ・廊下を移動する時は、他の教室の迷惑にならないように静かに並んで移動する。
- ・特別教室には、用事がない時は入らない。
- ・給食室・職員更衣室・倉庫・教材室には、教師の許可なしで入らない。
- ・休み時間に音楽室やパソコン室を使う時は、担任等と一緒にするのが原則とする。
- ・特別教室使用後は、整理整頓をしてから教室に戻る。教師が最後の確認をする。
- ・運動場が使えない時は、休み時間に体育館が使える。体育委員会が優先学年を決め、担任と一緒に使う。（体育から提案あります。）
- ・体育館の南・西・東、プレハブの西、校舎の北、校舎東駐車場では遊ばない。
- ・校舎の南のコンクリート通路、花壇の近くではボールを使わない。
- ・観音山公園では、教師と一緒に活動する。マムシがいるので気をつける。
- ・ボールが校外・プールの中・屋根の上・体育館の玄関上などにのった時は、児童だけで取りに行かずに、教師に報告する。
- ・靴箱で靴を履きかえる時は、さな板の上に下靴で上がらない。
- ・名札がないので、上靴にはっきりと名前を書く。上靴は後ろを踏まないで履く。

## 学習についてのルール

- ・学習の前に「姿勢を正しましょう。」（はい）  
「今から〇〇の授業を始めます。」（お願いします）
- 学習の後に「姿勢を正しましょう。」（はい）  
「これで〇〇の授業を終わります。」（ありがとうございました）のあいさつを

する。

- 筆箱の中は B・2B の鉛筆 (6 本)、消しゴム、赤鉛筆、定規、名まえペンを入れてくる。折り畳み定規、金属製定規、シャーペンは持ってこない。
- 持ち物には必ず名前を書く。
- 学習に関係のないものは持ってこない。
- 家で次の日の学習の準備をしてくる。鉛筆や赤鉛筆も削る。
- 体操服の貸し借りはしない。(兄弟姉妹も含む) 体操服を忘れた際は、見学をする。赤白帽子を忘れた場合は、学校のを借りる。借りた赤白帽子は、持ち帰り、洗濯して担任に渡すようにする。

### 3. 児童への指導について

- ルール違反・危険な行為・人権を侵害する行為に対しては、見つけたその場で指導し、教師間の情報交換を密にして、児童が納得できる指導を重ねる。
- 全職員で子どもを育てる意識を高め、児童の姿を交流し、良さや伸びを認めていく。
- 児童に積極的にあいさつや言葉かけをして、児童の見本になる。
- 職員室に入る時は、「失礼します。〇年生です。〇〇室の鍵を貸してください。(返しに来ました。)」 「失礼します。〇〇先生見えますか?」、職員室から出るときは「失礼しました。」 「ありがとうございました。」などの言葉づかいを全職員で教える。
- 特別教室などの鍵を借りる時は、学年の札をつける。

### 4. 放課後の生活について

- 学校へ自転車で来た際は、階段下の駐輪スペースに駐輪する。(学校への乗り入れはなし。)
- 池・沼・川へは大人の人と一緒にいく。釣りをするときも大人とする。
- ゲームセンターに児童だけで行かない。
- 校区外に行く時は、保護者の許可を得る。
- 運動場などで花火はしない。
- 自転車に乗る時は、ヘルメットを着用する。
- エアーガンなど BB 弾などを使う玩具で遊ばない。

### 5. 携帯電話について

- 原則禁止
- 必要と校長先生が判断した場合のみ可。
- 許可書を保護者に書いてもらう。